



千葉県版

NO.409

2022年7月15日

発行所
治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟
千葉県本部

〒260-0854

千葉市中央区

長洲1-10-8

自治体福祉

センター1階

電話

090-7909-0849

(小松 敦)

FAX

043-441-5094

Eメール

a-komatu@jk9.

so-net. ne. jp

千葉県「版」編集部

連絡先 七里一司

電話・FAX

047-314-8714

国賠同盟千葉県本部の副会長と女性部長、

参院選・日本共産党候補で大奮闘

副会長の渡辺きよ子さんは比例代表候補、女性部長のさいとう和子さんは選挙区候補として、ロシアの蛮行に乗じた軍拡・改憲の道でなく、戦争させない憲法9条を生かした平和外交をと訴え、さらに物価高騰問題、ジェンダー平等問題などを縦横に語り奮闘しました。同盟県本部は、渡辺、さいとう候補の合同宣伝を計画して同盟の「参院選デー」として位置づけて取り組み、会員も全県各地で支持拡大、宣伝で活躍しました。(写真は小松敦、文は七里一司)

国賠同盟千葉県本部

第49回総会

次期総会までに

600名の

同盟建設を

国賠同盟千葉県本部第49回総会が、6月7日自治体福祉センターで開かれました。総会は、前総会からこの1年間に亡くなられた会員に黙祷をささげた後、小松実会長が挨拶しました。

小松実会長があいさつ

小松会長は、ロシアのウクライナ侵略に乗じて反動勢力が「戦争する国」をめざして憲法改悪を進めようとしていること

とは断じて許せないと糾弾。

「再び、戦争と暗黒政治を許さない」国賠同盟が、奮闘するためにには同盟を大きくすることが緊急の課題だとし、この間千葉県が会員拡大で全国の先頭に立って奮闘してきた事実を具体例を挙げて報告しました。また、長年の懸案であった治安維持法の犠牲者名簿「特高警察が踏みについた人々の記録―千葉県編―」を日本共産党創立100年の記念すべき年に出すことができたことは大きな喜びだとし、編集長の玉川寛治さんをはじめ編集委員の方々に敬意を表する、と述べました。

来賓あいさつと

メッセージの紹介

(次ページに続く)



(1.ページのつづき)

来賓の日本国民救済会千葉県本部の鷲尾清会長と日本共産党千葉県委員会の大西航書記長があいさつしました。また、同盟中央本部の吉田万三会長代行と同盟千葉県本部女性部長で参議院千葉県選挙区予定候補のさいとう和子元衆議院議員からのメッセージが紹介されました。

国賠同盟千葉県本部総会



本部総会議案の説明

小松敦事務局長



小松事務局長は総会の任務について、①情勢の特徴と同盟の役割を明らかにする②1年間の活動を総括し来期の運動方針を示す③運動方針の先頭に立つ新役員を選出することだと述べました。また、中央本部が提起した第40回定期総会に向けた「2万人の同盟実現特別期間」にたいし、県同盟は2月理事会で県総会までに500名の目標を達成し、6月末までに全国の2万人達成に貢献することを決め、映画上映のなかで県目標を達成するなど大きな前進があったことを報告しました。

特に千葉市支部は、目標の1

58名を大きく上回る184名に前進し、小松会長は21名、渡邊喜代子理事が15名拡大し全国を励ました。松鎌支部も7名拡大し50名の支部目標まで3名に迫っていると述べました。

署名活動では、5月11日の国会請願行動に千葉県は2943筆を届けたこと、4回の「不屈」への署名折り込みで、延べ86人の方から1115筆の署名と21632円の募金が寄せられたと述べました。

映画「わが青春つきるとも」の取り組みでは、昨年6月、千葉県実行委員会を結成し、「県内50ヶ所1万人の上映運動」を行うことを決め、上映権は31口を確保。「千代子」について学ぶ学習会(講演会)は、県内21ヶ所開催された。これまでに上映会が6自治体で24回行われました。映画撮影では、エキストラ募集の依頼に応え、12名が千葉から出演したと報告しました。

(次ページにつづく)

房総

6月23日は、沖縄の「慰霊の日」だ。沖縄戦は太平洋戦争末期の1945年3月下旬、沖縄本島西の慶良間諸島への米軍の空襲が始まった。沖縄に投入された米軍将兵は54万。沖縄戦では日米両軍あわせて20万人を超える人々が犠牲になった。うち12万人以上が県民だ。県民の4人に1人が亡くなったのだ。◆映画「ひめゆりの塔」(監督・今井正)で「ひめゆり学徒隊」の生徒を演じた香川京子さんが語っている。「まだ、大丈夫。戦争なんか起こりはしない」と思っているうちに、いつのまにか瀬戸際に来ていて、もう取り返しがつかないということが、いままでに世界のいたるところで何度あったことでしょうか。」(「ひめゆりたちの祈り」香川京子・著)◆沖縄の軍事強化の動き、敵基地攻撃能力保有の議論は、悲惨な沖縄戦を経験した県民の平和を希求する思いとは全く相いれるものではない。(七)

(前ページのつづき)

このほか、支部活動の確立、女性部活動、犠牲者名簿の発行、県版「不屈」の定期発行などについて報告しました。

22年度方針では、次期総会までに600名の同盟建設を提起しました。国賠署名は6000筆の目標。そのほか、映画の取り組み、県版「不屈」、女性部活動、財政活動などについて提案説明をした。

会計監査報告、討論、新役員の選出

須田淳子さんからの会計監査報告のあと、討論に入りしました。討論は、上坂春江さん(白井市)、伊藤政行さん(市浦支部)、高橋妙子さん(県本部女性部)、竹内壮一(東葛支部)、西沢昭裕さん(市原市)、渡邊喜代子さん(千葉市支部)、藤田廣登さん(県本部顧問)、玉川寛治さん(犠牲者名簿編集長)が、映画上映や治安維持法犠牲者名簿の発行

などについて発言しました。議案、会計報告、県本部新役員が承認された後、第1回理事会が開かれて新三役を選出、七里副会長が総会に報告しました。

千葉県本部新役員

会長 小松実
副会長 高橋妙子

渡邊喜代子
七里一司

事務局長(会計兼務) 小松敦

理事

- 1、伊藤政行(市浦支部)
- 2、日下みや子(東葛支部)
- 3、小松敦(県直、本部事務局)
- 4、小松実(千葉市支部)
- 5、渋谷定治(市浦支部)
- 6、高橋妙子(松鎌支部)
- 7、竹内壮一(東葛支部)
- 8、竹内喜忠(市浦支部)
- 9、田中長義(市浦支部)
- 10、玉川寛治(千葉市支部)
- 11、寺尾賢(千葉市支部)
- 12、七里一司(市浦支部)

- 13、細沼敬二(千葉市支部)
- 14、三浦眞清(銚子支部)
- 15、渡邊喜代子(千葉市支部)

- 顧問
- 1、藤田廣登(柏市)
 - 2、山本和宏(船橋市)

(文 七里一司)

『特高警察が踏みについた人々の記録—千葉県編—』

千葉県同盟は、6月に長年の懸案だった千葉県の治安維持法犠牲者名簿『特高警察が踏みについた人々の記録—千葉県編—』

県編—』を出版しました。

頒価・2500円

ご注文は、地域の同盟支部か県本部へお願いします。

県本部FAX

043-441-5094



治安維持法賠償同盟

千葉県本部

事務局から

6月16日、第2回県本部理事会が開かれました。

理事会では、小松実会長のあいさつのあと、小松敦事務局長から5月度の活動、会員現勢、県本部総会、全国大会等の報告がありました。議題と報告事項は次の通りです。

1、会員拡大

▽白井市での上映会では、5名の方が同盟に「加入してもいい」と、アンケートに記入している。今後、各支部はアンケート記入者に小松会長の「入会の訴え」を送り、電話等で確認をとり拡大をすすめる。

2、国賠署名

▽5月12日以降は、今年度の署名とする。「不屈」6月号に、署名用紙を折り込む。

3、犠牲者名簿

出版記念講演会

▽『特高警察が踏みしめた人々の記録―千葉県編―』の出版記念講演会を開催する。

4、映画「伊藤千代子の生涯」の取り組み

▽7、8月の上映予定が既に決まっている。成功のため全力を尽くす。

5、参院選の対応

▽同盟県本部の渡邊喜代子副会長、さいとう和子女性部長が日本共産党から参院選の比例代表候補と選挙区候補に決まった。

▽県本部は、県内2ヶ所程度渡邊、さいとう候補の合同宣伝を計画し、同盟の「参院選デー」と位置づけて取り組む。

6、報告事項

▽6月7日、同盟県本部第49回総会を開く。

▽6月12、13日、同盟第40回全国大会が開かれ、千葉から小松実、高橋妙子、小松

全国大会資料で見る

千葉県の

会員拡大の躍進

同盟の第40回全国大会が6月12、13日と行われました。大会では、「会員拡大資料」(30回大会時と過去10年間の変動及び諸資料)が代議員に配布されました。

この資料をみると、千葉県が過去21年間で大きく飛躍を遂げたことがわかります。

2001年の30回大会時の会員数は、173名。2011年の35回大会では219名。2013年の36回大会では205名。2015年の37回大会では214名。2017年の38回大会では259名。2019年の39回大会では402名。そして、2022年の40回大会では507名へと大きな前進

をしていることがわかります。最高現勢比で多くの都道府県がマイナスになっているなかで、千葉県が躍進を

しています。会員のみなさんの日頃の努力が実った結果です。

(文 七里)

会員拡大

会員到達は、510名

6月は、松鎌支部で上映会参加者交流会で1名、私学の共産党後援会で小松実会長が講演し2名、参院選の比例候補になった渡邊喜代子県副会長が選挙戦の出会いで3名を拡大し、月の拡大は6名でした。退会が3名ありましたので、会員到達は510名となりました。

国賠署名

署名数は、241筆

今回の署名数は、5月11日の国会請願行動以降の集計数です。7ヶ所で行われた上映会での署名数は144筆(募金5200円)でした。

敦、七里一司の各氏が参加した。

▽「平和のための戦争展ちば」が、11月10日(木)から13日(日)の開催予定。

▽県本部三役会が6月16日、開かれ、第2回理事会提出の議題、報告事項等を審議した。

▽6月16日、「不屈」発送を

行った。参加者は、小松実、高橋妙子、渡邊喜代子、小松敦、七里一司の各氏。

7、理事会などの日程

▽三役会と「不屈」発送は、7月19日(火)、8月11日(木)。
▽理事会は、7月26日(火)、8月16日(火)。

《県内各地の
上映会スケジュール》

7月22日 柏市中央公民館
7月27日 柏市アミューゼ柏
8月6日 佐倉市
ふれあいセンター
8月7日 佐倉市
ミレニアムセンター
8月20日 香取市
佐原文化会館
8月21日 香取市
山田公民館
8月27日 木更津市
金田交流センター



「わが青春つきるとも
―伊藤千代子の生涯―」

上映時間は2時間5分です。
※入場される方は、事前に「製作協力券(1000円)」をお買い求めください。

観音寺築地塀

2000年に登録有形文化財(建造物)に登録された、東京・台東区の観音寺の築地塀。寺の南面37.6メートルの塀で、練り壁(練った泥土と瓦を交互に積み重ねて築き、上に瓦を葺いた塀)の工法で造られています。築地塀は、幕末のころに築かれたものだそうです。

(写真と文 七里)



5月12日、 匿名 10筆	6月7日、木更津市 9筆
5月14日、共産党県委員会 増田 9筆	6月7日、市浦支部 「千代子」上映会 33筆
5月24日、日本国民救援会 八千代支部 9筆	6月7日、市浦支部 「千代子」上映会 32筆
5月25日、佐倉市 内藤正則 50筆	6月7日、市浦支部 「千代子」上映会 30筆
6月4日、白井市 「千代子」上映会 20筆	6月7日、浦安市 元木美奈子 2筆

千葉市支部が 第6回総会

6月4日、千葉市支部の第6回総会が、千葉市生涯福祉センターで開かれました。佐々木ゆうき事務局次長が司会。最初に、国賠同盟創立50周年記念映画「種まく人びと」を上映。休憩後、総会に入りました。

千葉市支部第6回総会



活動報告や方針等について発言する小松実事務局次長

総会では、小松実事務局次長が、情勢やこの間の活動の報告の方針、役員体制等について一括して提案。映画「わが青春つぎるとも」の第一次上映に760人の来場者があったこと、それと連動して、会員拡大でも大きく前進。今大会までに150名という目標を大きく超える175名(個人会員)に到達したことなどを報告しました。

会計報告のあと、討論。玉川寛治さんから、「特高警察が

踏みについた人々の記録―千葉県編―」の紹介がありました。役員体制では、新たに渡邊喜代子さんが事務局次長に、小松実さんが副会長に選出されました。会長・寺尾賢さん、事

道の駅とみうら

枇杷倶楽部

1993年(平成5)に開業した、道の駅とみうら枇杷倶楽部に行ったことがあります。

2000年3月に全国道の駅グランプリで最優秀賞を受賞し、2002年は年間60万人の利用客を集めるようになったとか。

富浦の特産はビワですが、このビワを使った商品がたくさん用意されていました。店の裏は庭園になっていて、さまざまな花が咲き、コーヒーを飲みながらのんびりと、くつろぐことができました。機会があったらぜひ



ひ行ってみてください。

(写真と文 七里一司)

国賠同盟

第40回

全国大会



国賠同盟第40回全国大会

国賠同盟の第40回大会が6月12、13日、全労連会館で行われました。代議員、常任理事、評議員、顧問114人が全国から参加しました。千

葉からは、小松実、高橋妙子、小松敦、七里一司氏の4人が参加。大会は、増本一彦会長をはじめ前大会後に亡くなられた同盟員に黙祷をささげた後、吉田万三会長代行があいさつしました。

吉田万三会長代行が
あいさつ



吉田会長代行は、ロシアのウクライナ侵略について右翼勢力は、この戦争を外交で止めさせることについて何も語らない。語るのにはこの戦争に乗じて防衛費を2倍にし、歯止のない大軍拡に進むことに躍起になっている、と述べ、物価高騰は新型コロナやウクライナ侵

略だけでなく、アベノミクスの失敗が物価上昇に拍車をかけている。アベノミクスでため込んだ大企業の内部留保に課税して賃上げの促進、個人消費を応援すべきだ、と強調しました。そして、こうした情勢こそ同盟の真価を発揮するときです。組織を強化して国民本位の政治をつくる一翼を担おう、と呼びかけました。

田中幹夫事務局次長
「活動報告と運動方針」
を提案

田中幹夫事務局次長は、「活動報告と運動方針」について提案しました。

田中事務局次長は、大会成功をめざす「特別期間」の到達点について、合計461人を拡大し、6月1日現在、前大会比188人増の1万6585人に到達した報告。さらにこの3年間で3114人の新しい会員を迎えたことを明らかにしました。

映画「わが青春つぎるとも―伊藤千代子の生涯―」の鑑賞者は、6月8日現在、32県201上映会場で3万1000人であると報告。請願署名は、同盟の活動を国民に知ってもらう最も基本的な活動だと述べ、ベ、コロナの影響もあるがこの数年、各県・各支部でなぜ署名が進まないのか全会員が署名に取り組むようにするにはどうしたらよいか、研究しようではありませんか、と問題を提起しました。

この他、地方議会での意見書採択、支部建設、女性部の確立などについて、提案しました。

このあと、財政報告、監査報告のあと、討論が行われ39名が発言、田中事務局次長が討論のまとめを行いました。

大会は、議案と討論のまとめ、予算決算報告・監査報告を承認し、「特別期間」の会員拡大を顕彰しました。さらに特別決議「ロシアはウクライナ(次ページにつづく)

故人を偲ぶ会

千葉の

中村日出丸(故)さんも

国賠同盟第40回全国大会
初日の6月12日午後6時より、故人を偲ぶ会が行われました。参加者には、「追悼者及び追悼文集」が配布されました。

故人の遺影



追悼者は、増本一彦・中央本部会長、針谷宏一・中央本部副会長、中村日出丸・中央常任理事、天水貞照・中央常任理事、塩田一行・中央常任理事、和田庸子・中央常任理事、宮田勝・中央本部顧問、松井久雄・中央本部顧問の方々とす。

大石喜美恵中央本部副会長の司会ですすめられ、中央合唱団の「葬送のうた」、田中幹夫中央本部事務局長の故人紹介のあと、増本敏子さん(増本一彦会長夫人)が、遺族を代表してあいさつしました。

映画「わが青春つぎる」ともー伊藤千代子の生涯」の原作

遺族を代表してあいさつする
増本敏子さん



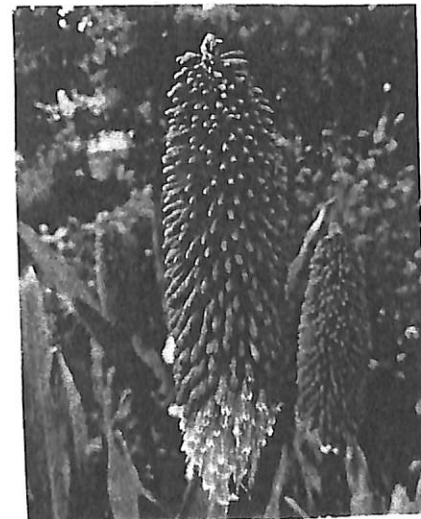
者・藤田廣登・中央本部顧問による献杯、吉田万三中央本部会長代行のあいさつのもと、交流・歓談しました。



トリトマ

トリトマの花期は6月〜10月。花期になると、真っ直ぐに伸ばした花茎の先に総状花序を出し、多数の花を下向きに咲かせます。花序は下から上へと咲き進むため、オレンジ色から黄色に変化するそうです。

日本には、明治時代中期に渡来したとか。



(写真と文 七里一司)

(前ページのつづき)
侵略を直ちにやめよ！危機に乗じた『戦争する国』づくりを許すな！』を採択し、新役員の選出を行いました。
新会長には吉田万三、事務局長に田中幹夫、財政に榎本よう子の各氏のほか、常任理事56人、理事61人、会計監査2人、顧問22人が選出されました。
千葉県からは、常任理事に小松実、高橋妙子、小松敦、理事に七里一司の各氏が選ばれました。
(文 七里一司)

全国大会では、千葉県本部事務局長の小松敦さんと副会長で女性部の事務局長の高橋妙子さんが発言しました。次に紹介します。

上映会の取り組みを中心に
次期県本部総会までに

600名の

同盟建設を

国賠同盟千葉県本部事務局

小松 敦

奇法犠牲者国家賠



千葉の取り組みについて報告します。同盟の大会に始めて参加しました。2年前から事務局長となりました「小松敦」です。

千葉は今年7月に508名の

最高現勢で県本部総会を開催することができました。そして新年度の方針では「4桁をみすえて強大な同盟建設を」次期総会までに600名の目標を掲げました。無謀とも思える数字ですが、映画の上映会の取り組みを中心に実現できると考えています。

その「伊藤千代子上映会」は、千代子を知る学習会とセットで行ってきました。参加者には「アンケート」も書いてもらいましたが、「千代子」を知っている人はごく少数ですが、千代子の生き方に本当に感激するんです。

千代子の学習会は千葉で21回。最後に行った5月6日の市原市での学習会では、小松会長が講演しましたが29人参加して、入会申込書を3人の方が持ってきました。こんなことは初めてでした。

こうした参加者に大いに依拠して上映会の実行委員会を立ち上げてきました。そして千葉ではこれまで、14回の上

映で入場者は2068人。入会者は32名。昨年1年間で46名の増ですが、4月5日の2ヶ月間で39名。1年間に匹敵する拡大数となっています。

千葉市の上映会では、千代子の赤ちゃん役で出演した児玉柚ちゃんが紹介されたり、千代子の両親役の児玉さんご夫妻が同盟に入会しています。

映画の上映会は必ず組織を大きくできると実感していきます。そしてまだまだ間違いなく増えます。6月4日の白井市という項目にチェックを入れた方が5名です。こんなことも初めて。今後の計画になります。最低でもアンケート記入者には「入会の訴え」を送ることを考えています。

もうひとつの報告は、犠牲者名簿の発行です。今日の総会に間に合わせる事ができました。『特高警察が踏みしめた人々の記録—千葉県編—』

です。表紙の写真は千葉刑務所で、現在も使用されています。

ここに記載された犠牲者の総数は217名で平均年齢は29.1歳です。案内用のチラシも作成し、特高の弾圧で生を絶たれた伊藤千代子を紹介しています。映画上映運動にも合致したタイムリーな発行となりました。ぜひ、普及したいと考えています。

この名簿のもうひとつの特徴が、「昭和7年11月、千葉県特別高等課」が作成した、「日本共産党千葉県委員会・日本共産青年同盟千葉県準備委員会検挙概況」です。これは、1932年に行われた日本共産党千葉県委員会に対する一斉検挙、特高警察らによる弾圧の報告記録です。治安維持法違反の証拠として押収したポスター(張り紙)などを資料として掲載しています。一つ紹介しますと、「メーデー万歳、民族・性・年齢による差別」(次ページつづく)

千葉県治安維持法

国賠同盟

女性部の

1年5ヶ月!

国賠同盟千葉県本部副会長・

女性部事務局長

高橋妙子



2021年1月28日にスタートした女性部は、県本部の援助を受けながら月1回、5人の女性部は「一体何を目指す運動なのか...」「あえて女性部と言わなくてもいいのではないのか...」など模索しながらも、実践しながら意義を見つけ発信していきましよう」と「楽しく学習しつづこう」として「仲間づくりを」と語り合い、この1年5ヶ月間に、4

回の学習とつどいの場を作ってきました。

1回目は、藤田廣登さんを迎えて、増補新版「時代の証言者 伊藤千代子」の出版記念講演で千葉県女性部を発足しました。2回目は、浦安の地でNHK ETV特集「自由はこうして奪われた」治安維持法10万人の記録」が明かす真実のDVD上映会。3回目は松戸で「さいとう和子が語る伊藤千代子の時代」。4回目は「伊藤千代子の生涯と『今』」を語る漫画著者・ワタナベコウさん&さいとう和子さんとの対談」は大好評! これらの女性部の企画にに対して、県本部に支えられ実施できていることに感謝です。

こうした学習・つどいは、「わが青春つきるとも」の上映運動の大きな力となり、4月15日を皮切りに、千葉市の上映会・松戸の上映会と県内各地での上映会はどこでも感動を呼び、「何もしないのは千代子さんに申し訳ない...」で同盟

(前ページのつづき)
反対。同一労働に対する同一賃金! 日本共産党。まさに先駆的なスローガンです。

治安維持法で弾圧された人々は、今日の日本国憲法から見れば、賞賛されるべき人々だといふことが、この特高の資料でも明らかです。

最後に、先の県本部総会で副会長に就任した渡邊喜代子さんが、日本共産党の参院比例候補として立候補することになりました。渡邊さんは民医連の事務長などを務めてき

た方で、会員拡大でも特別期間で16名を拡大するなど、全県を牽引してきました。

候補者の要請を受けた際に全く思いもしない要請でしたが、「千代子だったら」と考え受け入れたそうです。

県本部としては、女性部長の斉藤和子さんが千葉選挙区候補で、2人の参院候補を抱えることになりました。本当に光栄なことです。

参院選でも頑張りたいと思います。以上で発言といたします。

に入会します。涙を潤ませながらその場での入会。その後の活力に変化が生まれてきていくことを実感しています。

千葉県本部の女性部は、学習を基本に県内各地での「学びのつどい」で仲間増やしを展望して、第5回目の「学習・つどい」の企画に頑張りたいと思います。

さてみなさん、参議院選挙

がまじかにきました。千葉県本部は、今回の参議院選挙にさいとう和子女性部長と渡邊喜代子副会長の2人を候補者として送り出すことになりました。こんな名誉なことはありません。

渡邊さんは、「伊藤千代子さんに恥ずかしいよう頑張りたい」グツとくる決意を述べ、

(次ページにつづく)

読者の文芸

短歌

「不屈」への投稿歌

銚子市 真久絢子

・凹(へこんで)る場合で無いと我はビラ近所へ配る「軍拡やめよ」
・幼き日日の丸揚(あ)げざる家なりき戦争悔ひし父の一念

時代のカナリア

銚子市 三浦好博

・ウクライナは独立国であるべきでない」

次は何処を生贄にせむ

・「百万人殺せば英雄」

なほ今の二十一世紀に嗚呼ひとでなし

・「屋根の上のバイオリン弾き」はいま何処

ジエノサイドより逃れられしか

・リラの咲く庭にて

プーチン批判するロシア市民の一人が映る

・皇軍に似れど火力は数千倍プーチンロシアの侵略軍は

(前ページのつづき)

大きな感動を呼んでいます。

さいとうさんは、この間「伊藤千代子の生涯と『今』」を語る「漫画著者・ワタナベコウさんとの対談が話題になり、「同盟」運動と上映運動の魅力を「グー」引き出し各地での上映会成功の後押しへとつながっています。

全国のみなさん、「伊藤千代子さんが青春をかけ、命を

けての闘い、戦後の日本国憲法の礎となり、そして日本共産党の100年の歩みにエールをおくり、参議院選挙での躍進に「同盟」として支援をお願いします。

「同盟」運動の先頭に立って頑張っている渡邊さん、さいとうさん2人の決意に、全国のみなさんとの連帯をお願いして発言を終わります。

紫陽花(あじさい)

紫陽花の見頃は6〜7月、ちょうど梅雨の時期。雨に濡れてしっとり美しく咲く紫陽花を見るのは風流でもあります。

(写真と文 七里一司)



一面の小麦畑と青い空国旗の色と永久に残らむ

捨てられても歌を忘れてしまっても

間に合えばなほ「時代のカナリア」

映画「わが青春つ きるとも」上映と ともに、「伊藤千 代子詩吟」も好評



治安維持法同盟
銚子支部長
三浦眞清

映画「わが青春つきるとも」が全国で上映され、来場者に深い感銘を与えていると伺いました。私は、昨年10月5日に行われた「映画『わが青春つきるとも』撮影開始の支援会議」に呼ばれて、新興吟詠会東京支部の会員として「伊藤千代子詩吟」を吟詠いたしました。この「伊藤千代子詩吟」の誕生の経緯についてレポートします。

製作・上映に先立つ昨年の5月、滋賀県大津市で新興吟詠会滋賀県支部と治安維持法同盟滋賀県本部との共同で「伊藤千代子詩吟」の吟詠

発表が行われました。

これが、その漢詩です。作詞者は、新興吟詠会滋賀県支部の会員で、治安維持法同盟大津支部会員でもある木越曉さんです。彼は、この詩を作詞することになった経緯を新興吟詠会機関紙「振興の友」で次のように述べています。

「新興吟詠会滋賀県支部の5月例会に見学で参加された治安維持法同盟滋賀県本部副会長で同県本部女性部長の古谷道代さんが『伊藤千代子をたたえる詩吟を作って映画成功の一助にしよう』と提案され、新興吟詠会滋賀県支部と国賠同盟滋賀県本部との共同作詞を私に依頼され、今回の『伊藤千代子詩吟』発表吟詠となりました」

新興吟詠会は、いま支部がある地域での映画「わが青春つきるとも」の上映会に際し、「伊藤千代子詩吟」を吟じて、上映会成功に尽力しています。

ああ伊藤千代子追悼詩 木越 曉 (2021年5月)

「戦争前 権力に抗して倒れし君を忘れじ」

イトウチヨコ サキガケ コトバ オモ
伊藤千代子 魁の言に念う

ダンアツ ジダイ ハンセン タマシイ アマネクヒロ
弾圧の時代 反戦の魂 旁 広がる

キミ ジダイ ショウゲンシャ ソン
君時代の証言者として存す

ミチヒラ ジエンダービョウドウ モト
道拓く男女平等の源

シノメクラ チジ ホウ タオ
東雲暗く治維法に倒る

ナダ スグ ソン ショウガイ アト ミ
涙を拭い其の生涯の痕を見る

ゴウモン ココロ アダ ヘンセツ タ
拷問 精を仇する 変節に耐え

ツイカイ エイガ イマ シンコン ヒビ
追懐の映画 今 心根に響く

▽魁(さきがけ) 先駆ける、その道の元祖
▽東雲(しのめ) 闇から光へと移る、夜明け前に空
▽痕(あと) 痕跡
▽看(みる) 注視する

浜林正夫さんの「山宣と治安維持法」は、
今月は休ませていただきます。

